



北陸自動車道全通記念「あさひマラソン」、7月3日

TOYAMA PREFECTURAL REPORT

県広報

とやま

特集 10月1日、県民カレッジ開校

学び方いろいろ、生涯学習——P.8

エッセイ 榎村信恵子

「みあらくもん」ということ——表紙2

PICTURE TOYAMA

夏物語——P.12

TRIP 県政
二上浄化センター——P.14

ふるさとみてある記
大山町——P.16

シリーズ：とやま心象
美と力を奏でる建築——表紙3

コンサートを起爆剤に

黒部青年団体連絡協議会

「黒部はつまらない、元気がないとか言っ
ていても始まらない。何かでかいことをやっ
て、黒部を活性化し、PRしよう」。黒部青年
団体連絡協議会は、宮野公園に完成したほか
りの野外ステージ「ミュージック」で、万人の
ライブコンサート「ホットフィールド・ライ
ブインクローベ'88」を企画しています。

この協議会は、青年会議所など黒部市内の
六つの青年団体により二年前に結成されまし
た。「黒部の町づくり、人づくり」をと共に考
えるうちに、アーティストを呼ぼうというこ
とに。

「プロダクションに任せておけばいいと思
っていたのに、こんなにしんどいとは」と実
行委員長の川本さん。出演バンドは、カシオ
ペア、スクエア、日野皓正などスーパースタ
ーぞろい、出演を承諾してもらうのも一苦
勞。また、関係機関への協力依頼、チケット
販売、キャンペーン等、実行委員は大忙し。
仕事そつちのけて、夜中まで準備にかかるこ
ともしばしばです。

「お金もないし、スブの素人だからやり方
もわからない。でも、いろんな世界を見るこ
とができて、いい経験になります。このノウ
ハウを今後に生かしますし」と川本さん。

コンサートには、市民がこぞって協力して
います。黒部市民は、元気だということを見
て欲しいですね。

黒部の若者たちは、全エネルギーをかけて
います。



エッセイ 「みあらくもん」「ういづにんじゆ」

富山大学教養部教員

梅村智恵子

富山の方言に「みあらくもん」というのがあ
る。「道楽もん」「遊び人」「極楽とんぼ」とい
うほどの意味であるが、勤勉上昇志向型の県民性
のゆえか、類義の標準語にはない軽蔑とも羨望
ともつかぬ、一種独特のニュアンスがこめられ
ている。まめに働き、堅実に暮らすことを美德
とする人達から見れば、生活の糧にもならぬ「あ
だこと」にうき身をやつし、物見遊山にふける
のは、ろくでもない人間のすることであり、「な
んとまあ、みあらくな」とキリギリス型の暮ら
しを笑うアリ型人間の姿がそこにはある。

しかし、この言葉も今の若者には死語に近く
私の調査では（富山出身の富山大学生約二百五十
名、一九八八年）その意味を知る者はわずかに
一〜二％である。このことは、この方言が話さ
れなくなったというよりは、昔にくらべて今は
余暇や娯楽の意味が変質して、若者に限らず「み
あらくもん」の「遊び心」はストレス解消の潤
滑油という付加価値が付き、さまざまな形で多
くの人に受容されたせいでもあるであろう。今や
レジャー産業、手抜き（お助けマン）産業花盛
りである。「あれはみあらくもん」とうしろ指を
差す方が、逆に「かたぶつ」「石頭」と言われる
御時世である。さしずめ、モラトリアム人間の
多い大学の中は「みあらくもん」の巢窟といっ
たところであろうか。

考えてみればおかしなもので、働き蜂の企業
戦士が造りだす効率至上主義の有形、無形の産
業文化財は、おおむね、人の身や頭を楽にする
ものが多い。いわば「みあらくもん」を再生産

する結果になっているから、皮肉な話である。
そして、レジャーを楽しむゆとりのない仕事人
間がレジャー施設のノウハウを考え、建設する
こんな笑えない笑い話もそこら中にころがっ
ている。

仕事は甲斐性の証しとして、いやでも働かさ
るを得ない男達から見れば、女達の暮らしはさ
ぞかし、「みあらくもん」にみえるのではないか
仕事をもつのは「社会勉強」で、「子供のできる
まで」とか「暇ができたから」とか言う。それ
に、結論のない、とめどない「おしゃべり」、見
るだけの「ウインドウショッピング」、ものにす
る気のない「カルチャセンター通い」、そして流
れに乗らない「女の気まま運転」。競馬型人間か
らは悪評サクサクである。しかし、これらをちょ
つと視点をはずして眺めると、「無駄と遊び」の
効用性がうまく組みこまれていくから面白い。目
的志向型、功利功名、効率至上主義の人間が排除
し、無視してきたはぐれ雲の世界がそこにある。

折しも、阪神のバース選手が子供ののために仕
事を中断。帰国したかどで解雇されたニュース
が巷をにぎわしている。家庭は仕事師の銃後の
守りと考える輩からは、とんだ「みあらくもん」
に見えたのであろう。

こんな出来事を眺めていると、「身を楽にする
もの」にいつぱい困ましながら、実は「みあ
らく」には生きられない、そんなパラドックス
を今の日本人は抱えているようである。「みあ
らくもん」こそ、未来人の原型と想っている私に
とってはさびしい限りである。

見て! 黒部はこんなに元気で。



歩いて、走って、こいで、思いっきりハイウェイ



開通に先立ち、七月三日、地元朝日町では、歩こう会、マラソン大会、サイクリング大会が開かれました。

“おはようハイウェイ歩こう会”は早朝五時から。町民をはじめ、県内外の愛好家等約四千人が参加。親不知インターチェンジからの十七キロコースと、越中境パーキングエリアまでを往復する九キロコースに分かれ、おしゃべりや景色を楽しみながら高速道路の散歩を楽しみました。

また、十時には、ハイウェイマラソンあさひ大会がスタート。こちらは、三十七道府県から約二百名が参加。三キロメートルから、フルマラソンと、十一のコースに分かれ、小学生から八十五歳のおじいさんまでが健脚を競いました。

三時には、ハイウェイサイクリングがスタート。降り出した雨にもかかわらず、約千八百名が元気にペダルをこぎ、親不知インターチェンジまでを往復しました。

前夜祭、応援団も含めると参加者ははじめて一万人。日本じゅうから駆けつけた人々が、北陸自動車道でさわやかな汗を流しました。

ますます富山です

7月20日、北陸自動車道が全通しました。



七月二十日、北陸自動車道 朝日・名立谷浜(新潟県)間五九・五キロが開通しました。

開通式は、午前十時、富山、新潟同時に行われ、富山県側の会場となった越中境パーキングエリアには、四百五十名が参加してテープカットを行いました。

その後、糸魚川インターまでをパレードし、糸魚川市民会館で祝賀式を行いました。

一般車の通行開始は午後四時。一番乗りは、十日前から並んだという立山町の谷川伸二さん。ドライバーたちは、記念品を受け取り、次々に朝日インター料金所をくぐり抜けていきました。

今回の開通により、北陸自動車道四百八十三キロメートルが全通することになり、経済や観光面での効果が期待されています。

世界の超一級のポスターがやってきた。

第2回世界ポスタートリエンナーレ・トヤマ開催



第二回世界ポスタートリエンナーレトヤマが県立近代美術館で開催されています。これは、三年に一度開かれているわが国唯一の世界規模の公募ポスター展です。今回は、四十九ヶ国から二千四百点余もの応募があり、二次にわたる審査をくり抜けた三百六十点と審査員作品三十三点が展示されています。

ポスターは街角にあふれていますが、普段はあまり気に留められていないのではないのでしょうか。このポスター展では、ポスターの精巧さ、表現力の豊かさを再認識できるとともに、各国の文化・風俗・実情など様々なものを読み取ることができます。

本展は八月二十八日まで開催されており、イベントも予定されています。世界のトップレベルのポスターを見に行きませんか。

- 八月七・十四日 講演会
- 八月十三・十五・二十一日 映画会

八月十一〜十六日は開館時間を午後七時まで延長



北陸初、通年型スキージャンプ場、完成

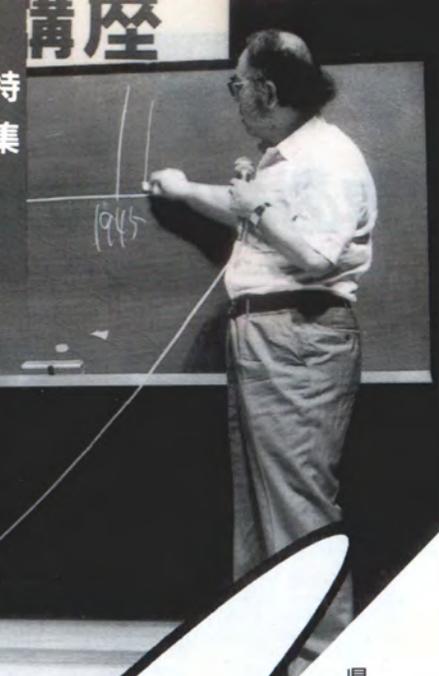


大山町極楽坂スキー場に四十メートル級スキージャンプ場が完成し、七月二日竣工式が行われました。

このジャンプ台は、全長二百十メートル、高低差八十一メートルで、滑走面には人工マットを使用しており、水をまけば一年中利用できます。

こうした通年利用型のジャンプ台は北陸三県では初めてで、二〇〇〇年国体に向け、競技力向上、選手育成に大きな役割を果たすものと期待されています。

なお、来年二月には、このジャンプ場で全国中学校選抜スキー大会が開かれる予定です。



特集

学びかたいろいろ 生涯学習



県民大学校をはじめとして、市町村や社会教育団体、さらには民間のいわゆるカルチャーセンターなど、県内には二千七百あまりの学級や講座があります。それらに学んでいる人は約十五万人。思い思いのものを学んでいます。

また、県内には二百の自主的な学習団体やグループがあり、同好の人びとが集まって研究や趣味、ボランティアなどの活動を行っています。

仕事を持っている人、持っていない人、若者、高齢者、男性、女性……、それぞれに余暇を見つけて自分に合ったものを学習し、生きがいを見出し出していく。これが生涯学習であり、「学習」でなくて「楽習」であるといわれるゆえんです。

「いつでも、どこでも、だれでも、なんでも」

県では、昭和四十九年に県民大学校の夏季講座を開設して以来、県民の学習ニーズに合わせて、講座の充実に努めてきました。現在では、八つの講座が年間およそ二百回にわたって開かれ、広く県民の皆さんに親しまれ、活用されています。

一方、より多くの学習活動や継続的な学習、さらには講師情報などの情報提供を望む声など、生涯学習に関する関心は日増しに高まってきています。これらの要請に応えるには、もっと総合的にサービス体制を整備する必要があります。このため、県では現在の「生涯学習センター」を拡充して、新たに「富山県民生涯学習カレッジ」(愛称「県民カレッジ」)を創設し、十月一日に開学します。

あつちへんこーんてんたー

県民カレッジの事業

県民カレッジの本拠は、これまでと同じく富山県教育文化会館(富山市舟橋北町)に置きますが、県内各地の公的施設でも事業を展開します。

- ① コンピュータ機能を駆使した生涯学習情報の提供
 - ② 学習団体の育成を中心とした生涯学習活動の奨励・援助
 - ③ 放送講座をふくむ学習機会の拡充などです
- この県民カレッジを拠点として、いつでも、どこでも、だれでも、なんでも学べる「学習社会の実現に努めます。どうぞご活用ください。

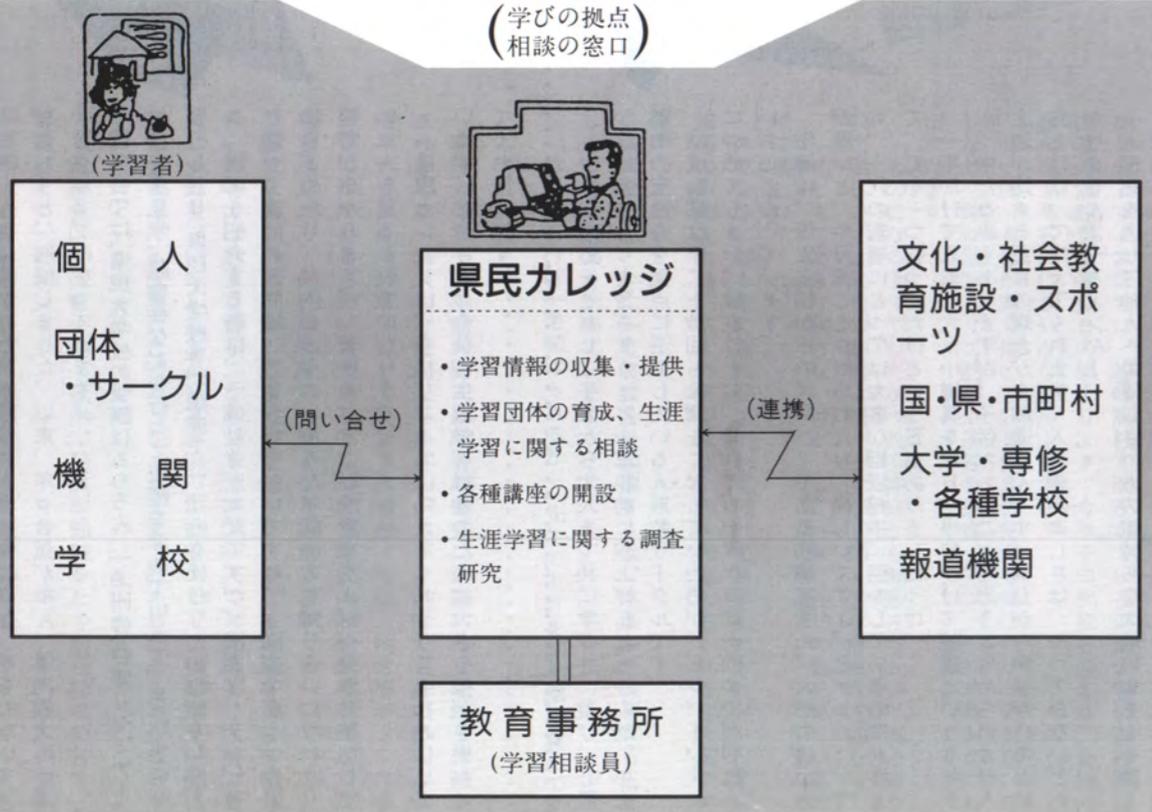


県民カレッジ開学・記念講演会

- ◆日時 昭和六十三年十月一日(土) 午後四時より
- ◆講師 江崎玲於奈 先生
- ◆演題 「二十一世紀の日本の課題」
- ◆会場 富山県教育文化会館ホール



県民カレッジ (学びの拠点 相談の窓口)



10月1日、県民カレッジがオープンします



ホッペで語り合う女の会



一生描き続けたいから



人形劇で心豊かな社会づくり



手を取り合って、生涯学習

新緑会

紫峰会

人形劇サークル・やん助

県民カレッジ内での生涯学習

新緑会は、十五年前、婦人週間の所感文に応募した女性たちで結成されました。婦人の地位向上をめざし、もっと社会に目を向けようと、毎年テーマを決めて学習しています。憲法、老後、税金等テーマは暮らしにかかわるもの。専門家を呼んでゼミ形式の勉強会をしたり、読書会をしたり、時には体験談を聞くこともあります。

底流にあるのは、女の生き方。女性として抱える問題を本音で語り合い、時には励まし合うこともあるとか。「一人で考えるより大勢。会員二十五名、いろんなキャリアを持っているので、様々な意見が聞け、読書会にしても充実した読み方ができます。教えられることが多いですよ。」

「新緑会は、充電の場。政治、経済等知識をたっぷり吸収できて、若返ります」とメンバー。

今年は十五年目を機に、基本的人権を再考し、新しいメンバーも迎えたい、と意気盛んです。

紫峰会のメンバーは、毎週火曜日、キャンバスを抱えて雄峰高校に集まります。紫峰会は、雄峰高校で開かれている県民大学校高校開放講座の油絵受講者OBの集まりです。今年十三年目を迎える、女性ばかり三十八名のにぎやかなグループです。

週一回、各自が家で描いている作品の指導を受けたり、デッサンをしたり。時にはアトリエ訪問や展覧会鑑賞、スケッチハイキングにも出かけます。

「ものになるまでやれたかった」「家庭から開放されたい」「皆と合うのが楽しい」と入会の動機は様々ですが、描くのが好きな人ばかり。

「忙しくてあまり描けないけど、ここへ来て仲間の絵を見ているだけで楽しいですね。」

「スランプに陥る度に皆に励まされて続けてきました」とメンバー。

指導の阿部先生は、各人の気づかない面を伸ばしてくれと大人気で、

紫峰会では、年に一度展覧会を開催する他、県展や市展等にも出品して優秀な成績を納めています。

「学んでおけば一生続けられるから」先生の批評を聞く顔は真剣です。

「小さな人形をとおし、子供から大人まで共に遊び、心豊かな社会づくりを目ざそう」と十三年前に旗揚げした「やん助」。小失部市の宝性寺を拠点に活動している人形劇サークルです。

結成当初は年に十数回も公演をこなしていたのが、メンバーが次々にやめてしまい、現在は七名。それでも十代から三十代までが和気あいあいとやっています。

指導は、設立当初からのメンバーである初瀬部さん。「人形の縫い方が悪いと、やり直しをさせられたり、厳しいですよ」とメンバー。でも、十代の若者にとっては大事な相談相手。「話をしている時間が多くて、釘を一つ打っただけという日もありましたっけ。」

一年かけて人形と大・小道具を作り、半年かけて練習というサイクル。「中だるみもありますが、子供たちのことを思うとやめられません。上演が始まると目の輝きが全然違うんです。舞台から声をかけると総立ちになって応えてくれます。人形劇の楽しさは、やってみないとわかりませんよ」とメンバー。

人形劇を通じて他人への優しさ、人の気持ちを大切にすることを育てています。

雷鳥会は、会員約千二百名、県内全域にメンバーをもっています。昭和四十九年に開かれた第一回県民大学校受講者が、手をつないで学び合おうと、結成しました。以来、年々会員が増え、県内最大の生涯学習グループになっていきます。

雷鳥会では、県民大学校の受講はもちろん、泊研修、日帰りセミナー、作家工房見学、読書会などを行って親睦を深めています。また、会報を発行したり、県民大学校専門講座では、司会や受付などの世話もします。

「講師を紹介する時は、予備勉強が大変ですが、講座は、テレビ等と違って講師の人間性を感じられていいですね。」「講座で新しい分野に目ざめたり、県内じゅうのいろんな年齢の方と知り合いになれたり、視野が広がります。」「皆さん、すごい熱意ですよ。一生懸命筆記している人を見ると刺激になります」とメンバー。

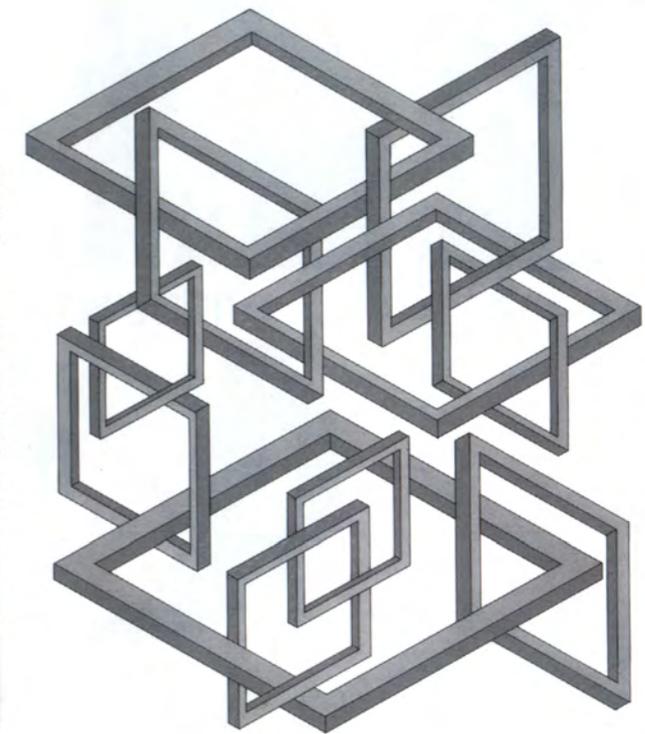
「県民カレッジは、多様なニーズに答えてくれそうに楽しんでいます。」「県民カレッジは、今後も生涯学習推進のために大きな役割を果たしてくれそうです。」

富山インダストリアル・デザインセンター、オープン

世界に通じる「とやまブランド」開発のために



デザイン振興の拠点



活力ある地域経済を維持していくためには、主要工業製品の付加価値化、地域文化に根ざした地場産品の高度化により、世界に通じる「とやまブランド」商品の開発を進める必要があります。このため、デザインに関する活動の振興拠点として、七月一日、県工業技術センター内に富山インダストリアルデザインセンターがオープンしました。

オープニングイベントとして
所長「平野拓夫の世界」
北欧五ヶ国デザイン作品展「世界のなかの形」展

県内デザイナー紹介第一回「気になる作品」展
デザイン・シンポジウム「いま、なぜデザインか」―デザイン教育を考える―
が開催され、デザインの重要性をアピールしました。



富山インダストリアルデザインセンターでは、デザイン開発力の向上のため、次のような事業を進めていきます。
〈昭和63年度事業計画〉



2、デザインコーディネート事業
① デザイナーリストの作成、拡充
「デザイナー情報リスト」を拡充し、デザイナーと企業との橋渡しを行ない、デザイン活動の活性化を推進します。
② 機関誌の発行
全国各地のデザイン関連イベント情報、デザイン開発事例等の情報を伝える機関誌を発行します。



1、教育・研修事業
① デザインフォーラムの開催
県内若手デザイナーの参加による月例研究会を開催します。
② デザイン講習会の開催
県内企業の経営者を対象とするデザイン講習会等を開催し、デザインの重要性、デザインへの理解を深めます。
③ 実践デザイン研修の開催
実習中心のデザイン研修を開催し、現場デザイナーの技術の向上を図ります。

3、デザイン開発支援事業
デザインアドバイザーの協力を得て、県内企業数社をモデル企業として選定のうえ、デザイン開発を共同で行ないます。

4、交流プロモート事業

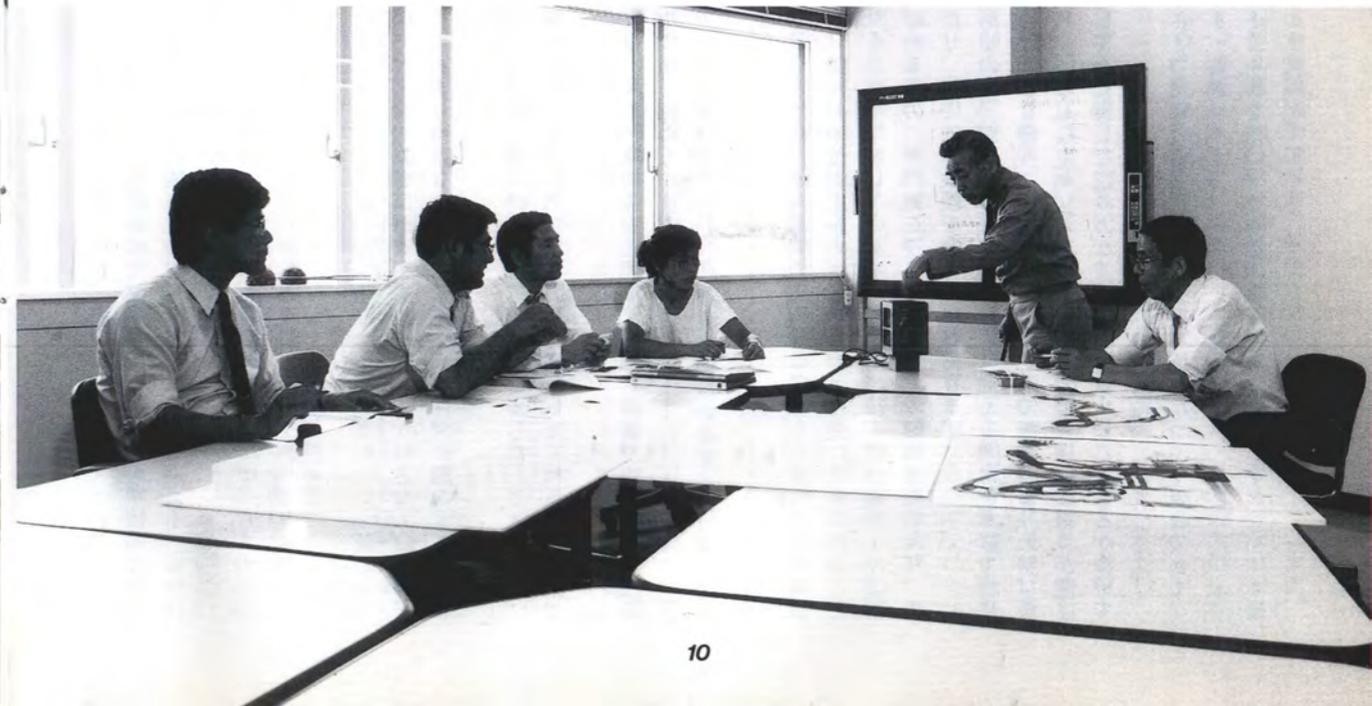
① IDCC推進会議の開催
県内デザイン関係機関による委員会を開催し、IDCCが地域と密着したデザイン振興施策を実施していくための方策について検討、審議していただきます。
② デザイナーとユーザー、メーカーとの「つなぎ」の場を提供します。
③ デザインに関する国際交流を推進します。

富山インダストリアルデザインセンター

富山県工業技術センター中央研究所「技術開発館」内
（高岡市二上町一五〇） ☎ 0766・25・5039



5、普及・啓発事業
① 展示会の開催
オープニング記念展等、展示会を適宜開催します。
② 富山県デザイン展の支援
富山県デザイン協会が主催する「第28回富山県デザイン展」を支援し、県民のデザインへの啓発に努めます。



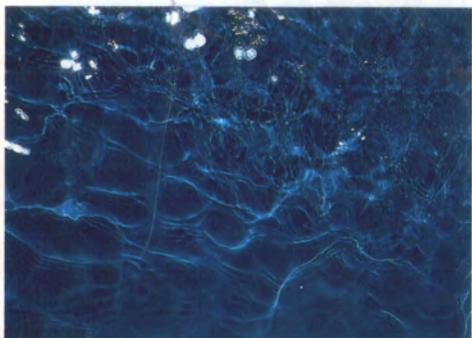


どこまでも青い海と
渚で遊ぶ子供たち
いつかどこかでみたような
そんな気がする一ページ
思い思いの風じのり
夏物語は
今はしまったばかり



PIN-UP TOYAMA

撮影：
松浦義一





より良い環境づくりの "縁の下の力持ち"

富山県小矢部川流域下水道 二上浄化センター

レポーター 但田克美さん(庄川町)

万葉のふるさと、高岡市は二上山の麓に位置する二上浄化センターを訪ねました。浄化センターというと皆さんはどんなイメージをお持ちでしょうか？ここ二上浄化センターでは最新の設備と地域の人々への最大限の配慮をもとに、より良い環境づくりのための様々な努力がなされています。

四市七町一村を対象とする最先端の浄化センター

現在同センターを中核にして、県西部の庄川と小矢部川にはさまれた四市七町一村を対象に流域下水道計画が着々と進められています。

まずは、管理本館に案内していただき屋上から浄化センターの全景を見せてもらいました。道路をはさんで施設が建設されています。昭和六十三年三月から高岡市内の下水を対象に使用が開始されましたが、計画ではさらに大規模な施設になるそうです。また、下水処理施設をうまく利用した緑いっぱい公園やスポーツ広場などの施設も実際に一部は利用され始めていますが、より充実したものになるということですね。大変楽しみです。

全国に先駆けて汚泥も有効利用

次に案内していただいたのは、水質試験室です。ここでは有害物質、水銀や銅、カドミウム、農薬などのチェックが行われています。活性汚泥に含まれる微生物を顕微鏡でみせて

いただきました。小さな微生物が、私達が出した汚れを取り除く働きをしてくれるというのも興味深いですね。

同センターの一番の目玉といえますと、汚泥溶融炉です。きれいになった水は消毒されてから小矢部川へと放流されますがその後に残る汚泥の処理は最も大変だということです。そこで、二上浄化センターでは全国に先駆けてこの汚泥を溶融処理する方式を取り入れました。この最新鋭の技術によって汚泥は、千三百〜千五百度の高温で焼却処理され、溶融スラグという化学的にきわめて安定した黒い物質となります。このスラグは建設資材やコンクリート製品に有効利用できるということで実際に同センターの公園に、敷きつめられたインターロッキングブロックに使われています。非常にきれいなブロックで公園や歩道にはびつたりといった感じでした。

公園内にはカラフルなマンホールもあります。各市町村でも、それぞれ独自にデザインしたマンホールを使っているそうです。今度注意して御覧になってはいかがですか？水をきれいにすればかりでなく、街を美しくすることも同時に考えられているのはうれしいことだと思います。

地下に数メートルの中央管廊が



次に、施設のすべてを管理する中央監視室を訪ねました。二十四時間体制で施設の動きを見守るこの部屋も最新のコンピュータを取り入れています。二交替制で、わずか二人ずつで操作されていると聞き大変驚きました。

その次には地下の中央管廊といわれる数百メートルもある廊下の一部を案内していただきました。地下の利点といえば、なんととても防音、そして冬場の補修や点検が容易だということです。実は浄化センターの各施設はこの管廊によって結ばれているということなんです。

そして最後は工事現場です。国道8号線の真下で工事が行われていました。いつも通っている道の下で、このような工事が行われていたなんてまたまた驚きました。

浄化センターについては良く知らなかった私ですが様々な施設を丁寧に、わかりやすく説明していただいて、下水処理ってとても重要で大変な作業なんだなとつくづく感じました。私達の生活環境を美しく保つための「縁の下の力持ち」、それが浄化センターなんです。皆さんも一度訪ねられてはいかがですか。

レポーター募集

「レポーターをしてみたい」「県政のあんなところ、こんなところをみたい」「こんな方は県庁広報課までご連絡ください。あなたの参加をお待ちしています。」

ふるさと
みてある記

大山町

蚕を育てる親心

「緑の桑の葉ばかり食べとってあんなきれいなまっ白なまゆつくるちゃほんとに不思議なもんですちゃ。」という山崎信義さん(75)は養蚕を始めて二十年。水田の基盤事業が終わったとき、山を利用してなんとか町を活性化できないものかと依頼を受けてこの仕事を始めた。

「町の過疎が少しも止まればと思ひ引き受けたがです。最初は病気で蚕が半分ほど死んだこともあったけど、今じゃこれといった災いもないし、蚕の数も増えて順調にっています。」
現在、養蚕は八尾、砺波、氷見などで盛ん。県全体で年間約十万吨を生産する。

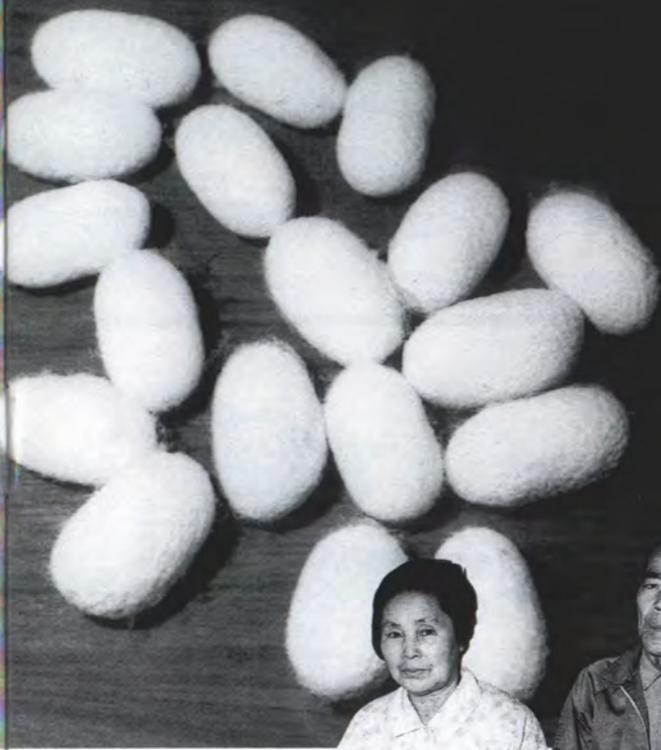


「大山町で養蚕やつとるがちゃうちだけですれど、私はずっと続けていこうと思とります。山は放つておくと荒れるし、やっぱり、自分の生まれた大山町が好きながですちや。」
山崎さんは新鮮な桑を食へさせるため、日に三度、養蚕場に足を運ぶ。

「蚕も四齢(四回の脱皮をしたもの)くらいになるとほんとにたくさん食べます。朝と夕方では、一目でわかるほど大きくなっています。楽しみですすちや。」
山崎さんが蚕を見守る目はまさに親の目。体が動くかぎり蚕を育てていきたいと意欲的だ。

「みようが」は富田のワンダーランド

「とにかく体を動かすことが好き。人間、健康な体があつてこそそのものですから。」と語る柿谷清さん(70)。大山町栗巣野でお兄さんとKAKI工房をやりながら、冬はスキー、夏はサイクリングと、思う存分スポーツを楽しんでいる。
「スキーは十八歳のときからずっとやってますが、スピードを競う競技スキーをするにはどうしても体力が必要。それで夏場にも体力づくりをとサイクリングを始めたんです。」
そしてもともと体力づくりが目的だったサイクリングもとうとう自らが自転車レースを主催するまでになった。昨年11月行われたアルペン



今も息づく

みようがのふるさと

大山町といえはみようがの特産地。石田八郎さん(80)は大山町の小佐波地区でみようがづくりに励んでいる。

「よく昔からみようがを食べるとモノ覚えが悪くなるゆうけども、これは、みようががあまりにもおいしいため他のことを全部忘れてしまうからそういわれるがです。(みようがは)香り、味とも最高ですちや。」と石田さん。
みようがの旬はちょうどこれから。そうめん、酢物に、はたままた天ぷらにと、これからの季節、みようがが美味しい。



は、先々代とときから作つたけれど、組合ができて特産品化したのは二十年ほど前やね。このみようがで少しでも町が活性化すればいいんですが。」
現在、みようがの生産量は約三十トン。県内各地はもとより、関西、名古屋方面にも広く出荷されている。

「みようがは山あいの日かげにできるため、他の作物に比べれば量的に少ない産物。その分、値段も安定してて村では期待しとるんです。」
この小佐波みようが、色、香りともよく市場ではなかなか好評。組合では新鮮なみようがに加えて、みそ漬、粕漬など村独特の味つけをし

大山町の概要

面積 575.07平方メートル
人口 11,213人(6月1日現在)

県面積の7分の1を占める富山県最大の町。常願寺川水系の電源開発によってできた有峰ダムを中心とする山と湖の有峰自然公園は、ハイカーや登山客でにぎわう。また立山山麓スキー場は積雪・雪質に恵まれ、極楽坂、県営 Gondola、栗巣野など変化に富むゲレンデが多く、規模も北陸随一となっている。



村から称名滝バス停までの約二十キロを走破する「称名セルクライム」がそれだ。団体経験者なども参加したこの大会、柿谷さんは参加百五十名中三十位と健闘した。
「いろいろなことをやっているからどれも一人前にならないけど、毎日が充実してますね。」と柿谷さん。とても三十七歳に見えないのは絶えず遊び心で体を動かしているから。KAKI工房では自然の素材を使った素朴な家具をつくり、暇を見つけては四季おりおり「栗巣野」で戯れる柿谷さんは、まさに「今とき人間」。栗巣野を遊びのワンダーランドに変えつつある。



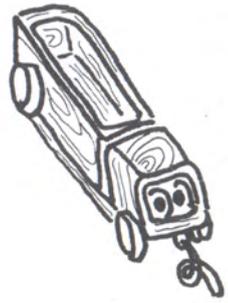
8月1日は青年の日。8月は青年の行動推進期間です■広く社会参加し、積極的に行動しましょう。

もつと 自然と いい関係

有峰フェスティバル



日時／八月六日午後二時～七日午後四時
場所／大山町有峰(有峰ふるさと自然公園とその周辺)
▼コンサート(伊藤敏博、庄野真代)、おもちゃづくり、埋蔵金オリエンテーリング、迷路、バーベキュー等
楽しいイベントが盛りだくさん。
大自然とふれあおう。
※詳しくは、
県庁自然保護課へ



日時／八月七日 九時
作るもの／おもちゃ自動車
(幼児が乗れるもの)
材料費／二千三百円
※詳しくは、ウッドルーム富山
(☎0766・56・1570)へ

親子の ふれあい木工教室

ウッドルーム富山

料金／ゴンドラ料金の半額
※申し込みは、県庁自然保護課へ

自然に親しむ 集い

日時／八月二十一日九時
場所／大品山遊歩道(大山町)
ゴンドラのりばへ集合してくだ
さい。

ひとりで悩まないで 婦人相談所

婦人相談所では、夫や子供、結婚や離婚、男女関係などで悩んでいる方の相談に応じています。電話相談も受けますので、お気軽にどうぞ。

富山県婦人相談所

富山市西田地方五五八
☎0764・21・6252
21・6287

夏の青少年を守る運動 (あたたか運動展開中)

- あ 愛のひと声をかけよう
- た 対話を進めよう
- た 楽しい家庭をつくろう
- か 環境浄化にしよう



スポーツのある生活

最近スポーツを始める人が増えています。多様なスポーツを日々の生活の中に組み込んでいくことは健康のために大切なことです。

そこで、このようなスポーツ活動の輪を広げるため、まず手始めに地域毎に特色ある「我が町のスポーツ」をつくっていったらどうでしょう。既に県内でいくつかの地域が取り組んでいますが、その輪を県下全域に広げたいものです。

また、本格的な競技スポーツを振興するため、県内の有力企業がスポンサーとなる「とやまカップ」を設け、国際スポーツイベントの開催を提言しています。

アウトドアライフ(野外活動)のメッカの形式

生活の都市化が進む中で人々は、一層自然に心のうらおいを求めようようになってきています。富山は全国でも有数の豊かで多様な自然に恵まれています。これを活かし、自然学習の場や野外活動の場とすることが重要です。ダイビング・ハングライダーなど野外スポーツのライセンスを取得できる講習会を実施してはどうでしょう。また自然学のある分野で優れた活動をし、知識をもった人を認定する「〇〇博士」制度、自然学習のリーダーを養成する「ナチュラリストカレッジ」、野外活動の研究と展示を行う「アウトドアライフセンター」、子供達がロビンソンクルーソーの自然生活を体験する「サバイバルセンター」の設置などを提言しています。

健康生活の展開

高齢化社会の中で健康づくりへの関心は一層高まっています。また、くすりの富山のイメージは既に全国的に定着していますが、これらをさらに発展させ、一つの地域文化として育てていくため、温泉と和漢薬を組み合わせ最大の見玉を薬湯と薬膳においた総合健康保養施設「とやまカラカラ浴場」をつくったらどうでしょうか。

一方、健康・体力データをはじめ、日常生活習慣をデータとして入力しておき、たばこをやめれば、お酒をこれだけ控えれば「あなたの命はこれだけ延びますよ」というような生活処方せんをいつでも取り出せるパソコンシステムを開発することも考えられます。

多様な教育で創造性の函養を

生涯にわたる自己実現を期すためには、幅広い教養を身につけ、創造性を函養することが大切です。そのためには、進学に必要な教科だけでなく、生徒が自由に希望する学科が受けられるよう、「多様な選択コース」を設けたり在学中にスポーツ、芸術、科学などの何かに打ち込んでみたいという生徒のための「高校4年間コース」を設けてみてはどうでしょうか。あるいは、実社会の体験をしたいという生徒のために、企業と高校が提携し、企業から講師を派遣したり、生徒が職場体験を行なうことができるシステムをつくらうでしょうか。

また、大学生には留学制度だけでなく、外国で働きながら、学ぶ「ワーキングホリデービザ制度」の活用などを提言しています。

かつて、富山では大人になるための儀式として、立山登山がありました。現在は二十歳になれば形式的に成人式が行われています。大人になるという意義をもっと深めてもらうため、富山県境(331km)一周のイベントを企画したらどうでしょうか。

報告書を読みたい方、21世紀の富山県づくりに意見や提言をお持ちの方は、県庁企画調整室総合計画班(☎0764(31)4111内線323、324)まで、ご連絡下さい。

とやま
デザイン
21

②

富山の21世紀が、どんな社会になるのか、たくましく21世紀を生き抜くにはどうしたらよいか。県庁の職員で構成する「とやま21世紀研究会」が研究した報告書「とやま21世紀への戦略(とやまデザイン21)」の概要を前回に引き続き紹介します。

8月は 道路を守る月間です

道路は、私たちの生活を豊かにし魅力ある郷土づくりに大きな役割を担っています。しかし、あまりにも身近な存在であるためその重要性を見過ごしがちです。道路をいつまでも美しく、安全に利用するためには皆さんの理解と協力が欠かせません。毎日通る「道路」を見直してみませんか。

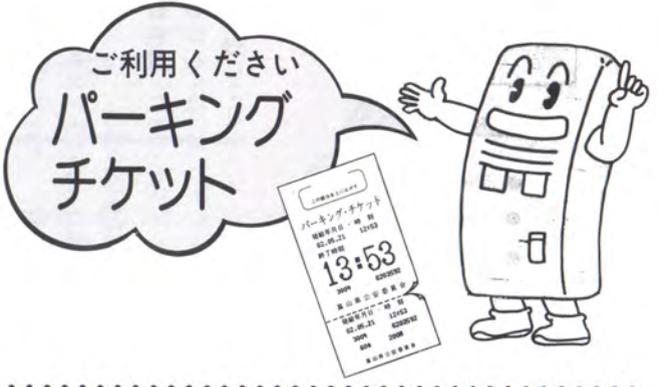


道の日」記念イベント

日時／八月五日午前十時～
場所／富山市アピタシヨッピングセンター
内容／道路維持機械の実物展示
道路に関するパネル展
道とのふれあい写真コンクール入選作品展



設置場所 富山市一番町・西町通り
(二十七台分)
富山市西町・堤町通り
(十五台分、秋に完成予定)
利用方法
空いている駐車場所に車を止め、パーキング・チケット発給設備からチケットの発給を受け、車のフロントガラスに車内から貼り付けます。チケットの半券は、切り取って領収書等に使えます。
利用時間 九時から二十時
駐車可能時間 六十分以内
チケット発給手数料 二百円



食品衛生週間 8月1日～7日

食品衛生相談所を開設します
8月1日
富山西武前(十時～十四時)
ジャスコ高岡店(十時～十六時)
マルシエ小矢部店(十四時～十六時)
8月2日
マルシエ津沢店(十四時～十六時)
サンフレッシュ飯スア(天山町)全時(五時)
8月3日
サンエール(福岡町)(十四時～十六時)
魚津サンプラザ(十時～十五時)
8月4日
グリーンパーク大沢野(十三時～十五時)
8月5日
水見ハッピータウン(十時～十五時)

祝、婦中大橋 開通1周年

八月三日、婦中大橋有料道路が開通一周年を迎えます。これを記念して、八月一日～十日、利用の方に粗品をさしあげます。

やさしい「ころ」を花で描いてみませんか 県庁前公園「花時計」デザイン募集



- 1 テーマ 「富山の四季」
作品の裏面に簡単な制作意図を明記
- 2 規格 B5版のケント紙または画用紙
- 3 作品点数 一人三点以内
- 4 締切り 九月十日
- 5 応募先 〒939-127 婦中町上榎田42 財花と緑の銀行
☎0764-66-2425

第5回伝統的工芸品月間 図画・作文・書道コンクール作品募集

- 銅器、漆器、木工品、手すき和紙など、身近にある伝統的工芸品や職人さんの働く姿などを表現してみませんか。
 - 図画／対象 小学校五・六年生
規格 四ツ切またはB三判
 - 作文／対象 中学生
規格 四百字詰原稿用紙四枚以内
 - 書道／対象 小学生
規格 半紙(学年ごとに課題があります)
- 締め切り 九月七日消印有効
※詳しくは、県庁中小企業課へ

「富山県発明とくふう展」作品募集

日常生活や職場における創意工夫作品を募集します。
資格 県内に在住の小学生以上
県内に所在する企業
申し込み締切り 九月十日(土)
学生児童は九月二十六日(月)
■ 応募作品は、十月二十二日～二十三日に富山市産業奨励館で展示します。
※詳しくは、富山県発明とくふう展事務局(☎0766-25-2000)へ



今、パソコン通信が面白い

ネットワーキング フォーラムとやま

日時 八月十九日(金)～二十一日(日)
場所 富山県民会館、立山アルペンリゾート
内容 講演、ワークショップ、最新機器の展示、パソコン通信教室等によりパソコン通信の面白さを知ってもらい、利用方法を考えます。

オンライン シンポジウム

パソコン通信で意見、提言をお寄せください。得られた意見は「ネットワーキングフォーラムとやま」で取り上げます。
期間 八月三十一日(水)まで
メインテーマ 地域を元気にする方法
を考える
発信先 ライナーとやま
(0764-22-3811
300/1200N81XN)



県政の動き

6月11日～7月10日

6月11日 県民スポーツ大学校開校式

県展（～17日）

6月17日 東海北陸自動車道
起工式



6月18日 富山県イベントシンポジウム

6月20日 URUOI会議

6月23日 インポートフェア
とやま'88
（～26日）



6月26日 清掃美化大会

6月28日 第2回ポスタートリエンナーレ1988
（～8月28日）

6月29日 青少年保護育成審議会

7月1日 イングストリアルデザインセンター開所式
県警発足34周年記念式典

7月2日 高齢者総合相談セ
ンター開所式



40m級スキージャンプ台竣工式

平村祖山橋竣工式

7月5日 富山県石油コンビナート等総合防災訓練

7月6日 「日本海をめぐる富山県友好の船」結団壮行式



7月8日 夏期食品一斉取り締まり

まちづくりシンポジウム

7月10日 明るい社会づくり富山県大会



狩猟免許試験

日時 八月十八日(木)、九月七日(水)
午前十時～午後五時
場所 県民会館四〇一号室
受験手数料 初心者三千二百円
一部免除者 二千三百円

狩猟免許 更新講習会

対象 昭和六十年年度に免許を取得また
は更新した方
日程 九月十日(土)まで県内二十二
会場
受講手数料 千七百円
申し込み締め切り 試験日、受講日の
七日前
※詳しくは、県庁自然保護課へ

昭和63年8月街頭献血日程

日	曜	場 所	時 間
6	土	富山市「アビタ」ショッピングセンター前	10:00～16:00
		高岡駅前	10:00～15:30
7	日	黒部市「メルシー」ショッピングセンター前	10:00～15:30
		滑川市役所前	10:00～15:30
8	月	福光町福祉会館前	10:00～15:30
		大門町福祉会館前	10:00～12:00
		大島町役場前	13:00～15:30
13	土	富山西武前	10:00～16:00
		氷見市ハッピータウン前	10:00～15:30
14	日	富山西武前	10:00～16:00
		砺波市「となみプラザ」前	10:00～15:30
17	水	下村役場前	10:00～15:30
		富山市中央通り	10:00～16:00
21	日	富山市中央通り	10:00～16:00
		高岡駅前	10:00～16:00
27	土	高岡駅前	10:00～15:30
		高岡駅前	10:00～15:30
28	日	高岡駅前	10:00～15:30

きみのアイデアで 作ってみよう チビツ子とんかち 大将コンクール



●対象／小学生
●作品／木材や林産物を主材料として子供が創作し加工した作品で1m×1m×1m程度以内のもの
※詳しくは、各学校の担当の先生へ

毎月第三日曜日は
「家庭の日」

「家庭の日」作品募集

●作文 対象／小学生・中学生
規格／四百字詰め原稿用紙五枚以内
●図画 対象／小学生
規格／四ツ切画用紙
●ポスター 対象／小学校四～六年生・中学生
規格／四ツ切画用紙、「家庭の日」の文字を入れる
※締切り／九月上旬
※提出先／各小・中学校
※問い合わせは、県庁婦人青少年課へ

住宅関連資金

融資制度

県では、低利で長期の融資制度により、みなさんの住宅づくりのお手伝いをしています。

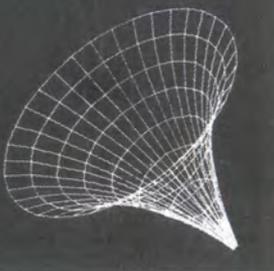
1、住みよい家づくり資金

●融資限度額／新築・購入の場合三百二十万円、改良・中古の場合二百万円
●融資利率／年五パーセント
●償還期間／新築・購入の場合二十年以内、改良・中古の場合十年以内
●対象住宅／老人同居住宅、耐雪住宅断熱構造化住宅等

2、優良宅地取得資金

●融資限度額／二百五十万円
●償還期間／二十年以内
●対象宅地／県または、富山県住宅供給公社が造成した団地内の宅地
●融資利率／年五パーセント
※詳しくは、富山県住宅供給公社（☎0764・32・5131）または県庁建築住宅課へ

中小企業設備 貸与制度



中小企業の近代化を促進するために機械設備（電子計算機、プログラムを含む）をお貸しします。これは、(財)富山県中小企業振興会が、中小企業の皆さんに代わって機械設備を購入し、割賦又はリースするものです。

●一般設備機械 二千五百万円まで
利率年四・五パーセント

●電子計算機で動作する機械
月額リース料率三・一〇五

●リース 五千万円まで
月額リース料率三・一〇五

※詳しくは、(財)富山県中小企業振興協会（☎0764・32・6922）へ

採用試験

富山県職員初・中級 職種 一般事務など

第一次試験日 十月十六日

試験会場 富山中部高校、高岡高校
申込受付期間 八月十九日～九月八日

警察官B・婦人警察官

第一次試験日 十月二十三日

試験会場 富山東高校

申込受付期間 九月二日～二十二日

※詳しくは、富山県人事委員会任用課（☎0764・41・6166）へ

刑務官

受験資格 昭和三十四年四月二日から昭和四十六年四月一日まで

試験日 十月十日
に生まれられた方

試験会場 富山刑務所
申込受付期間 八月二十六日～九月八日

※詳しくは富山刑務所（☎0764・29・3741）へ

行政書士試験

試験日 十月二十三日(日)

午後一時三十分

場所 県立雄峰高等学校

願書受付期間 九月一日～二十日

※詳しくは、県庁総務課へ

美と力(奏で)建築



昨年の「国際居住年」を契機に、住環境の向上や風土に合った魅力ある景観の創出を望む声が、次第に大きくなってきている。

富山県で行われた記念事業の中でも、建築百選が残した影響は予想を超えるものがあった。それは身近にあるとは思わなかった名建築への驚きとともに、先人が残した心意気とでもいうような建築を愛する爽やかな「こだわり」を再発見したことにあったようだ。

建築百選のテーマに歌った「百の共感」を模索するなかで、その百の「こだわり」が奏でる音色のなかに、私たちが喪失してきたものを聞き分けることができな

ものだろうか。その美しい音色の一つが、高岡市にある沢田邸である。昭和二十六年、砺波郡三清村(井波町)より移築したもので、



豪農としても名門であった武部家が正の初めに別館として建築したものだ。請け負ったのは瑞泉寺・太子堂の再建に参加した名工で、七年という歳月をかけて建てたという。

西洋ゴシック風の大きな切り妻破風と天蓋を張り出したポーチ、そして銅板葺ドームを頂くルネッサンス風二階建塔屋の対称が、この建物の美しさの特徴づけ

ている。このような種々の形態を混用する擬洋風建築特有のエネルギーが最大の魅力となっている。

また、細部にわたる意匠の豊かさは、窓枠のデザインから屋根瓦の一枚にいたるまで吟味され、その中でも、玄関ドア上部のドイツ風ステンドグラスの美しさは、大正期の美意識を今に伝えている。

「移築当時、あまりの素晴らしさに祖母が住宅として使うことをためらったほどでしたが、父はこの家を非常に大切にしながら、床柱に駆け登って遊ぶ私を叱ることはなかったです。父は、家と家族というものの関わりの原点を知った人だったのではありませんか」

百選に選ばれたときの父の喜びを思い出しながら、この家を自分なりに大切に使用して頂きたいと語る繁一氏にも創建当初からの美しい音色が伝承されているようだ。現代が失ったものの集積がここに

写真 風間耕司
文 岡田順一

地区	申し込み団体の所在地 又は個人の住所地	運行日	申し込み・ 問い合わせ先
富山	富山市・上新川郡・ 婦負郡	10/3(森林浴コースあり) 10/8(首樹祭)、10/12、10/19 (福祉ふれあいコースあり) 10/26、11/2、11/8	県庁広報課
高岡	高岡市・新湊市・ 氷見市・射水郡・ 福岡町	10/7、10/12、10/19、10/26 (福祉ふれあいコースあり) 11/2、11/8	高岡地方 県民相談室
魚津	魚津市・黒部市・ 滑川市・下新川郡・ 中新川郡	10/3、10/7、10/26 (森林浴コースあり) 11/2、11/8	魚津地方 県民相談室
砺波	砺波市・小矢部市・ 東砺波郡・福光町	10/7、10/15(特産王国とやま) フェスティバル)、10/18(交通 安全ことぶきコース)、10/19、 10/26(特産キトキトコースあり)	砺波地方 県民相談室



県政バス教室

みなさんの相談窓口

県政については

県民相談室 富山市新総曲輪1-7(県庁内)
☎(0764)31-4111代
31-3131(県民電話)

高岡地方県民相談室 高岡市赤祖父211(総合庁舎内)
☎(0766)21-9411

魚津地方県民相談室 魚津市新宿10-7(総合庁舎内)
☎(0765)24-5311

砺波地方県民相談室 砺波市幸町1-7(総合庁舎内)
☎(0763)33-5151

消費生活については

消費生活センター
富山市安住町7-18
安住町第一生命ビル内
(一般相談は)
☎(0764)32-9233
(金融相談は)
☎(0764)33-3252

消費生活センター高岡支所
高岡市本丸町7-1
本丸会館内
☎(0766)25-2777

相談110番

- 暴力団に関するもの
- 家庭問題や民事に関するもの
- 困りごと
- 覚せい剤、悪質商法、公害に関する苦情や相談に関するもの
- 過激派(極左暴力)集団に関するもの
- その他警察に対する要望や苦情

など、どんな相談にも応じます。
☎(0764)42-0110
(ヨニフルイヒトナシ)



60 TV

テレビ広報

- 北日本放送 毎週日曜日 AM8:00~8:30
「こんにちは富山県です」
8/7 生涯教育の拠点~県民生涯学習カレッジ~
8/14 富山の顔づくり~青年経営者シンポジウム~
8/21 演劇から広がる国際交流
8/28 環日本海時代の船~日本海をめぐる友好の船~
- 富山テレビ 毎週日曜日 AM9:00~9:30
「110万人のひろば~クイズ/フォーカス・イン」

RADIO

ラジオ広報

- FMとやま
「ふれあいホットライン」
県内各地からホットな話題をクリアなサウンドでおとどけます。
毎週月~金曜日 AM9:30~9:35

N P NEWS PAPER

新聞広報

- 北日本、富山、読売、北陸中日
毎月第2土曜日
「県からのお知らせ」
毎月最終土曜日
「みんなの県政」
- 朝日、毎日
毎月第2、最終土曜日
「県からのお知らせ」

編集後記

★日曜の午後、近代美術館のボスター展へ行きました。ナポレオンの帽子をかぶったライオンのポスターがとても気に入りました。夢の中にまで出てくるほどです。美術というものには縁のない私でも、この日は文化的な一時を過ごせたなど満足しています。

★ちよつとのぞいた県民大学校晩天講座。早朝六時半からというのに、皆さんキトキトの顔。真剣にメモを取る人もいました。もちろん居眠りしている人などいません。どこかの大学の講義とは大違い、自ら進んで学ぶ姿に眠気も吹っ飛びました。

★「新緑会」と「やん助」では、メンバー募集中です。女性同士、ホントで語り合いたい方は、0766441-6486(水島さんへ)、人形劇をやりたい方は(07666-671269)初瀬部さんまで連絡を。



フラワーラインめぐりを してみませんか。



車を走らせ、五箇山へ
向かう私の目に、今が盛り
と咲き誇っているサルビア、
インパチエンス、マリーゴー
ルドなど夏を代表する花々のあざやかな
色が飛びこんできました。ここは、フラ
ワーライン（花の街道）城端町大鋸屋・
国道304号です。

富山県では、「日本一の花と緑の県づ
くり」の一環として、県と市町村が一体
となって昭和六十年より、フラワール
インの設置に取り組んでいます。

この事業は、市町村や地元の協力によ
って国道、県道の路肩に花を植え、沿道
環境の向上を図るもので、運転者にゆと
りをもってもらい、交通の安全に役立て
ようというものです。今年度は立山町、
城端町、平村など17市町村の約31キロメ
ートルで可憐な姿を見せており、県内を
訪れる観光客からも好評です。

みなさんは、いくつのフラワーライン
を通ったことがありますか。今度の休日
家族でちよっと足を伸ばしてみませんか。
きつとすてきな出会いがありますよ。



昭和63年度
フラワーライン設置箇所

路線名	場所
① 入善朝日線	朝日町横尾
② 朝日宇奈月線	宇奈月町池の原
③ 西小路若栗線	黒部市西小路～栗林
④ 魚津生地入善線	魚津市青島～仏田
⑤ 滑川自然公園線	滑川市東福寺野
⑥ 富山立山公園線	立山町宮路～横江
⑦ 富山上滝立山線	大山町栗葉野～田島
⑧ 高岡婦中線	小杉町下条～宿屋
⑧ 高岡婦中線	大門町水戸田～広上
⑨ 3 5 9 号	砺波市花園町、太田橋
⑩ 4 1 5 号	高岡市米島
⑪ 福光安楽寺押水線	小矢部市平田
⑫ 小矢部伏木港線	福岡町上向田～三日市
⑬ 1 5 6 号	上平村皆笹～真木
⑭ 3 0 4 号	平村下梨～梨谷
⑭ 3 0 4 号	城端町大鋸屋
⑮ 庄川河合線	利賀村豆谷～利賀

